

「第3回千葉県脳卒中連携の会」のご案内

近年、医療は施設間・職種間を超えた連携が注目されており、千葉県では循環型地域連携パス等が作成されております。今後は各職種がそれぞれの専門性を発揮し、効率的で有効な医療を実現しなければなりません。そこで、千葉県では円滑な医療連携を推進するため、平成22年より「千葉県脳卒中連携の会」を開催しており、このたび「地域で支える・生活と健康」をメインテーマとする第3回のプログラムが決定しました。

特に医療連携の中で薬剤情報は重要な位置を占めることから、脳卒中地域医療連携パスでは薬剤シートを作成することとなりました。今回の薬剤師分科会では、薬剤シート（案）を公開し、医療連携の中で薬剤師がいかに機能していくかをディスカッションしたいと考えております。ぜひ、多くの薬剤師の方々にご参加いただき、薬剤シートを有効にご活用いただきたいと考えております。

1. 日時:平成24年2月19日(日) 午前10時から午後5時30分〔開場9時〕
2. 場所:アパホテル&リゾート東京ベイ幕張〔千葉市美浜区ひび野2-3〕
3. 内容:メインテーマ「地域で支える・生活と健康」
 - (1) 職種別分科会
看護職、福祉職、地域連携職、リハビリスタッフ、薬剤師、医師、栄養士
 - (2) 特別講演
「地域医療計画と地域医療連携」
順天堂大学スポーツ健康科学部健康学科 教授 田城孝雄
 - (3) 全体会
地域生活期における連携 ①自立～要支援、②要介護
 - (4) 分科会報告・提言

薬剤師分科会（午前10時00分～11時00分）

テーマ:いよいよ始まる薬剤シート

座長:財団法人日産厚生会 佐倉厚生園 薬剤科長 本澤葉留美

1. 脳卒中地域医療連携パスにおける薬剤シートの作成と留意点
社団法人千葉県薬剤師会 薬事情報センター長 飯嶋久志
2. 保険薬局からみた薬薬連携 一連携パスを踏まえて—
株式会社カネマタ カネマタ薬局 代表取締役 高橋眞生
3. 連携パス薬剤シートの作成と導入にあたって（薬薬連携の視点から）
東京女子医科大学八千代医療センター薬剤部部長 小坂好男

【お申し込み】

必要事項を記入いただき、千葉県薬剤師会（E-mail: cooperation@c-yaku.or.jp または FAX: 043-247-4402）へ2月10日までご連絡願います。

氏名 _____ 役職・部署 _____

施設名 _____

所在地 _____ 電話番号 _____

※ お申し込みされた情報につきましては、本会より千葉県健康福祉部および千葉県医師会へ一括して登録させていただきます。

〈本件に関するお問合せ先〉

社団法人千葉県薬剤師会 薬事情報センター 地域医療連携室

TEL: 043-247-4401 FAX: 043-247-4402 E-mail: cooperation@c-yaku.or.jp